

CODAの最近の取組

- ・ 被害額調査
- ・ 国際連携・執行の取組
- ・ 生成AIによる著作権侵害への対応



一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構 (CODA)

代表理事 後藤 健郎

2026年 3月16日

オンライン上で流通する 日本発コンテンツの 海賊版被害額の調査



2026年1月26日公表・2025年調査

調査アプローチと被害額の推計ロジック

データ収集

① グローバル市場推計

世界5地域（北米、中南米、欧州、アジア太平洋、中東・アフリカ）別でコンテンツ市場規模と成長率の算出・推計

② 消費者アンケート

海賊版被害の実態を把握するため、日本、中国、ベトナム、フランス、アメリカ、ブラジルの6か国において消費者アンケートを実施

- 海賊版コンテンツの消費経験がある人数
- ひとりあたりの海賊版コンテンツの消費量
- 全コンテンツ消費に占める日本コンテンツの割合
- 1本あたりコンテンツ単価

被害額推計

③ 海賊版流通量（消費量）の算出

②のアンケートの係数を用いた推計方法により海賊版の流通量を算出

また①の市場データ（PwCグローバルエンタテインメント&メディアアウトLOOK）や各種業界レポートと②の一部の係数を用いた検算用の推計方法も実施

以上の複数の方法により海賊版コンテンツの流通量（「広義の海賊版被害額」）を算出

検証

④ 正規版転換率の考慮と海賊版被害額（売上阻害額）の算出

③の流通量に、②のアンケート結果から導き出される正規版への「転換率」（＝「コンテンツが無料で流通していなかったとして、お金を払ってでも購入してよい」と回答した比率）を掛け合わせ、**海賊版の流通により本来の権利元に利益が還元されなかったコンテンツの消費総額**（「狭義の海賊版被害額」）を算出

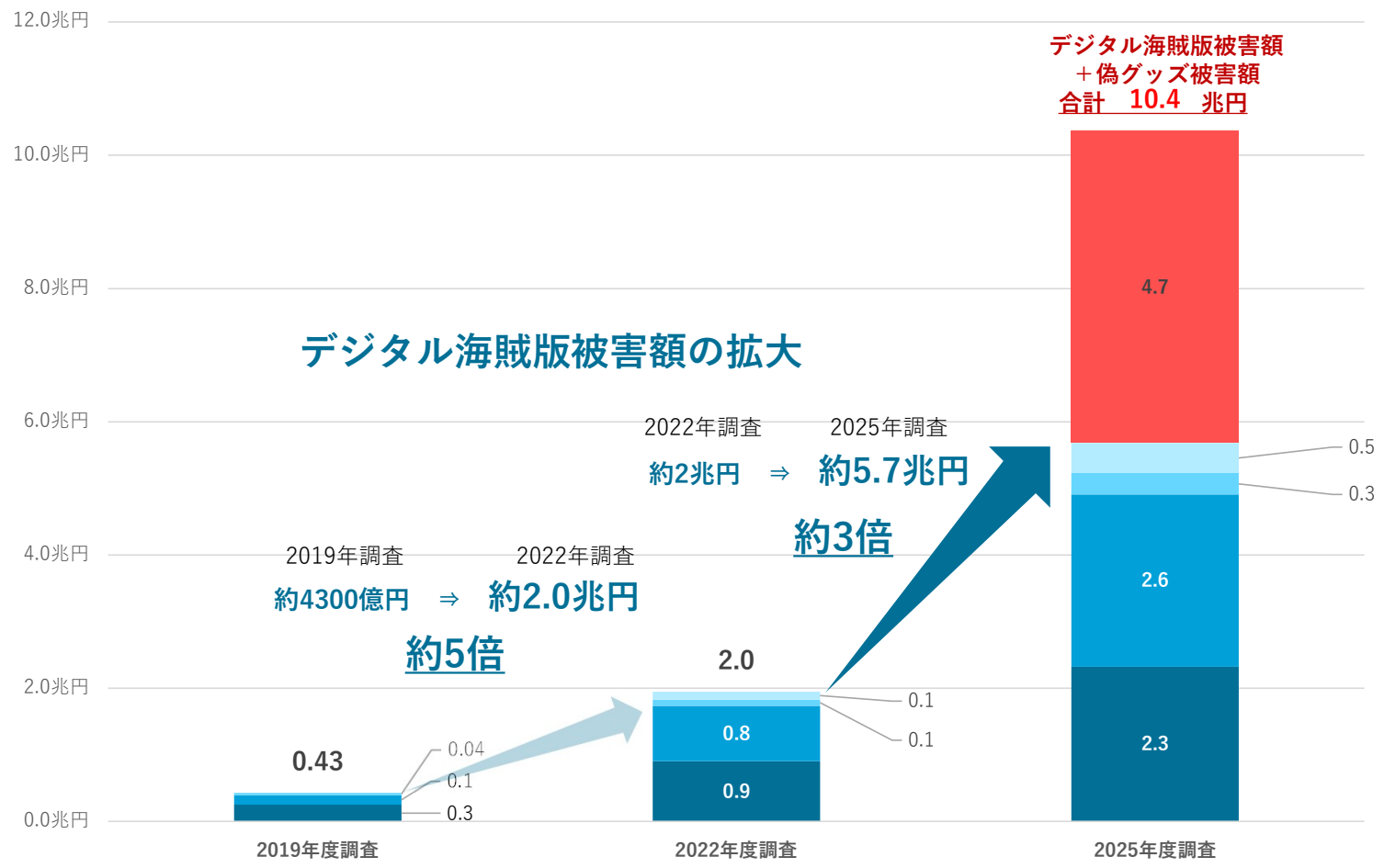
⑤ 有識者と業界団体へのヒアリング

各ジャンルの有識者にヒアリングを行い、推計プロセスや推計結果の妥当性を検証
また推計結果について各分野の業界団体に調査結果の妥当性と課題をヒアリング

2025年度からオンライン上の偽キャラクターグッズの海賊版被害額の調査を開始



オンラインで流通する日本コンテンツの海賊版被害と偽グッズ被害額

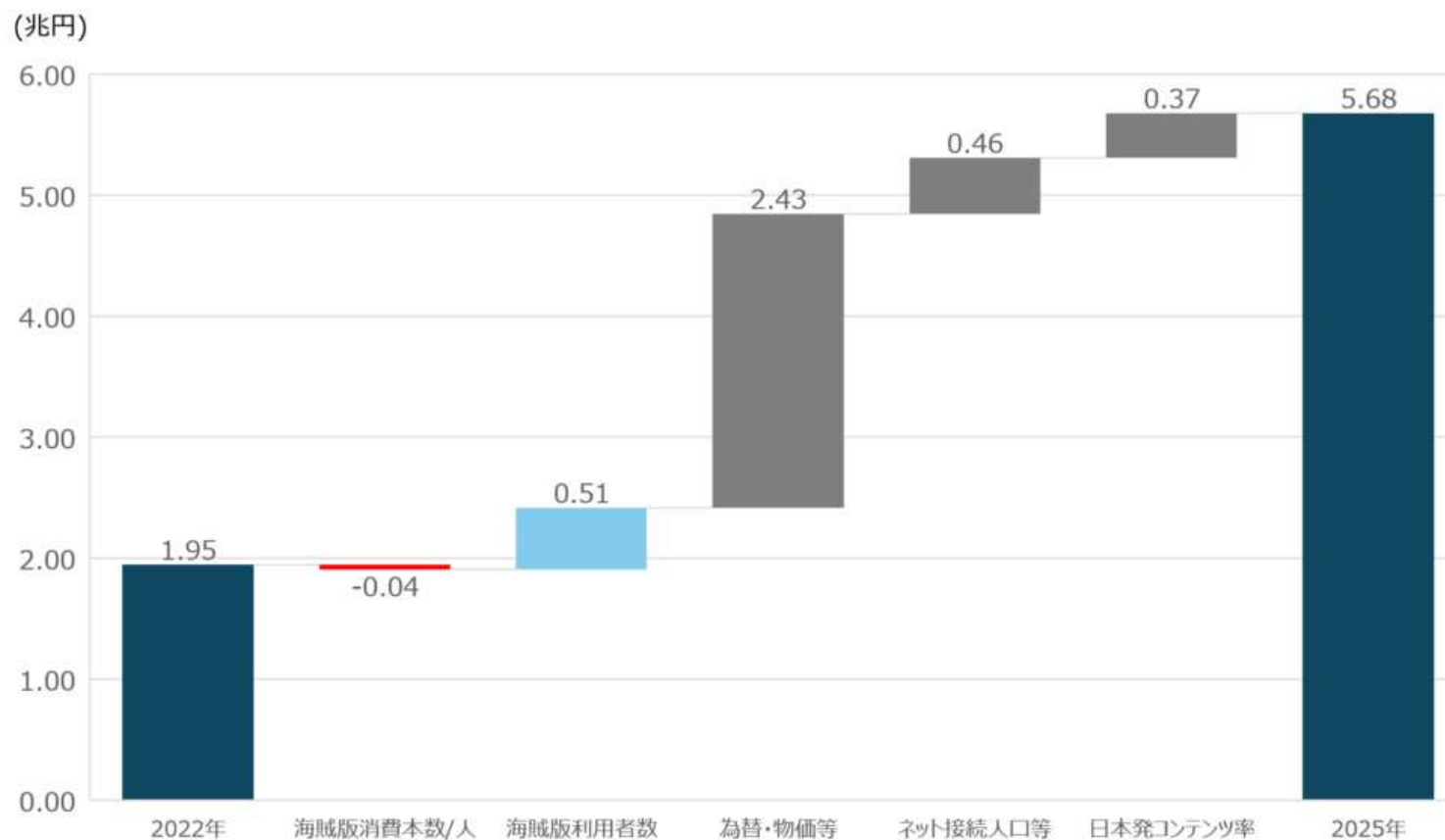


※2019年調査はゲーム分野の被害額が算定されていない

■ 映像 ■ 出版 ■ 音楽 ■ ゲーム ■ 偽グッズ

デジタルコンテンツの海賊版被害額の増加の影響要因

2022年度推計に対する要因ごとの変化インパクト（4分野合計・全世界）



※2022年度調査のアンケート推計と2025年度調査のユーザー起点推計（アンケート推計と同じ）の狭義の被害額の変化

※各係数の寄与は、他の係数を前回水準に固定して算出。また各係数が同時に変化することにより生じる単独変化以上の差分は、各係数の変化量の比率に応じて各係数に織り込み済

海賊版・偽キャラクターグッズに 対する国際連携事業



侵害に対する実際のCODAの活動

第1ロケット 2005年1月～ 海賊版対策のスタート

香港において、初めての共同エンフォースメントによる刑事摘発

累計実績（2005年1月～2026年2月）中国・香港・台湾等において、摘発件数17,515件 逮捕者3,840名 押収枚数7,003,506点

第2ロケット 2011年8月～ オンライン上の海賊版対策のスタート

「自動コンテンツ監視・削除センター」の運用スタート(侵害コンテンツに対する共同削除要請)

累計実績（2011年8月～2026年2月）削除要請数 合計 5,409,633 URL 中国、仏、米国、韓国など40サイトを対象

第3ロケット 2021年4月～ 国際執行プロジェクトのスタート（悪質な海賊版サイト対策）

グローバル化かつ潜在化するオンライン上の悪質な海賊版サイトに対して、エシカルハッカー、国際弁護士、国際調査会社と連携し、刑事摘発等を行うプロジェクト 累計実績(2021年4月から2026年2月末) 悪質サイトの閉鎖数 145サイト

第4ロケット 2025年4月～ 偽キャラクターグッズ対策のスタート

日本が世界に誇るコンテンツIPを侵害する偽キャラクターグッズを摘発

2025年5月29日、偽キャラクターグッズ対策委員会を発足（偽グッズに対する共同エンフォースメント体制を構築）

国際執行プロジェクト (CBEP)

2021年4月スタート

経済産業省

CODA

調査チーム

サイバーセキュリティ専門家集団

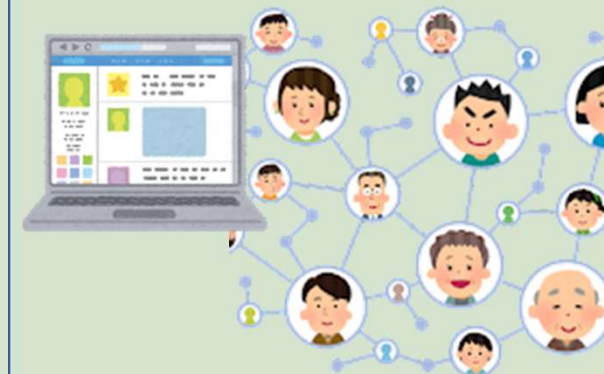
国際法律事務所

デジタルフォレンジック調査
 【digital forensics】
 = デジタル鑑識



パソコンやスマートフォンなどの端末、
 ウェブサイトに保存されている情報を解析

オンラインプロファイリング
 【online profiling】
 OSINT調査
 【Open-Source Intelligence】



一般に公開されている情報源 (SNS等)
 からアクセス可能なデータを収集、分析

確たる証拠に基づき、CODAがこれまで培ってきた海外政府機関や関係団体との人的関係を活用及び経済産業省の支援のもと国際執行手続きを行う。

1. 刑事摘発

CBEPにより、海外における悪質な海賊版サイト運営者を特定し、警察に刑事告発

2. 民事訴訟

差し止め請求や刑事摘発における判決をもとに、権利者の損害回復を求めるものとして損害賠償請求訴訟を提起

3. 行政処罰

中国における刑事摘発の訴追基準を満たさない場合や迅速な対策として、文化市場行政執法総隊などに対し、日本における被害状況およびその可罰性や摘発の重要性をまとめた各種情報を提供し行政処罰を申し立てる

4. ノック・アンド・トーク

海賊版サイト運営者が特定できたとしても、当該国において法執行の運用がなされていないなど、刑事・民事が実現不可能という場合に対処する現実的な手段として、運営者などにノック・アンド・トーク（直接交渉）を行う

<閉鎖 **145**サイト 効果の推計（2021年度～2025年度）>

	セッション数	経済効果
映画、アニメ、テレビドラマ	約19.36億	約970億円
漫画、辞書	約77.6億	約7,979億円
	約96.96億	約8,949億円

<調査対象サイトと情報>

- 海賊版対策事業により閉鎖されたサイトを Similarweb で調査 ※アクセス解析ツール、Webサイト分析ツール
- 対象のジャンル・・・映画、アニメ、テレビドラマ、漫画、辞書
- 対象国・地域・・・日本、中国、ブラジル、その他
- 2021～2025年度の間に閉鎖されたサイトのセッション数（ニュースリリース公表時まで）

<サイト数・セッション数と単価>

- 海賊版対策事業により閉鎖したサイト数 **145**（自主的に閉鎖したサイト数5含む）
- 閉鎖したサイトのセッション数 **約96.96億**（サイト訪問者がそのサイトを閲覧し、離脱するまでを1セッションとする）
- セッションあたりの単価は海賊版被害額調査に基づき、正規版転換率（海賊版が無ければ正規購入した可能性のある割合）を考慮の上、試算。

<論点>

- 海賊版対策はコンテンツ削除要請、広告出稿の抑制、検索結果表示の停止要請など、サイト閉鎖以外にも実施し、上記の成果は効果が推計できるもの限定している。
- 本事業は世界中で発生し続ける海賊版サイトとの闘いでもある。本事業により、少なからず日本コンテンツの海賊版の被害額が抑えられているものと思慮している。

世界最大の漫画海賊版サイト「BATO.TO」摘発

ターゲット

実質世界最大級の海賊版サイト「BATO.TO」等の運営者（中国在住）

被害規模

60サイトを並行運営し
月間3億5,000万セッション
被害額推計約7,700億円

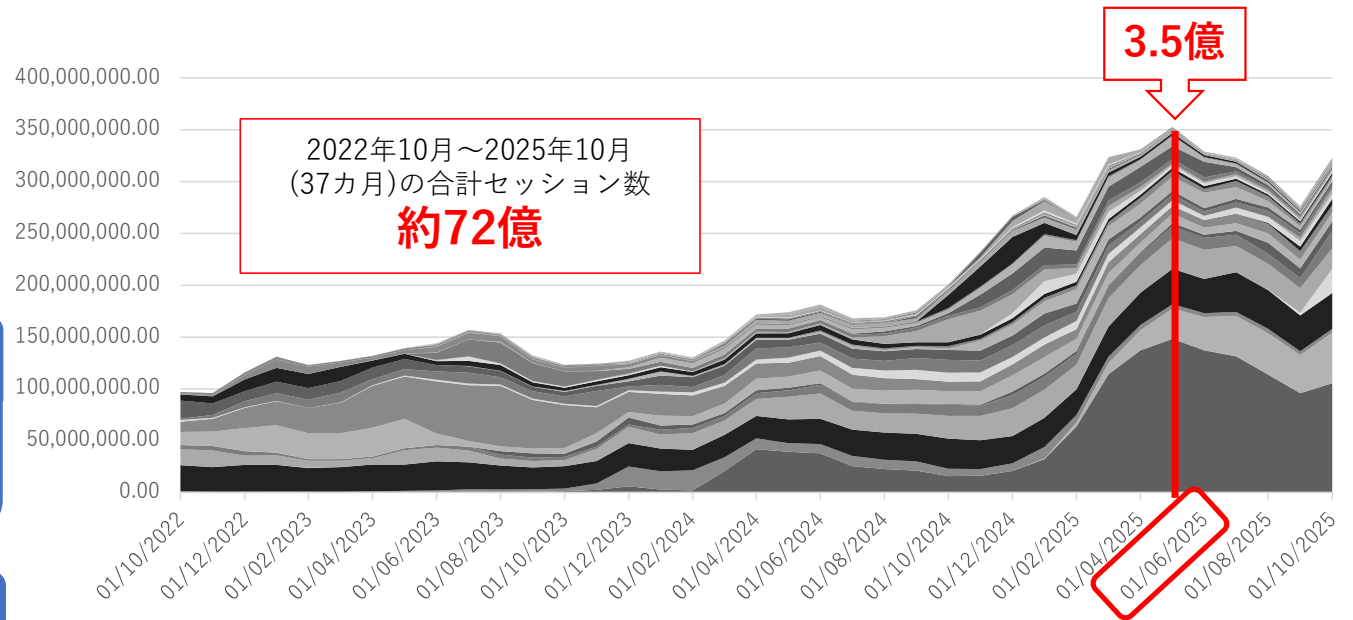
成果

中国上海市公安局による刑事摘発
全60サイトの閉鎖

効果

閉鎖直後、正規電子書籍ストアの
売上が約2倍に伸長

Similarwebデータ（2022年10月～2025年10月）を基にCODA作成



中国におけるキャラクターグッズの現状「グッズ経済ブーム」

キャラクターグッズの市場規模「グッズ経済ブーム」

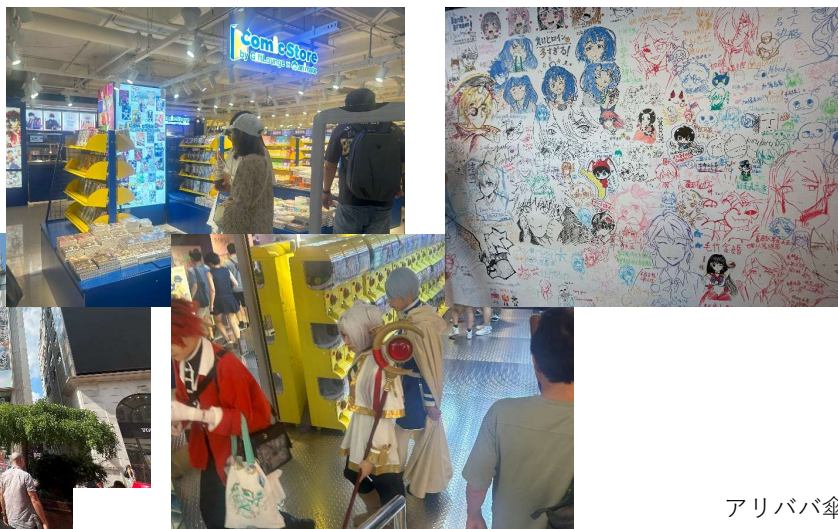
	中国グッズ経済	2次元ユーザー
2023年	1,201億元(約2.47兆円)	
2024年	1,689億元(約3.47兆円)	5.03億人
2029年	3,089億元(約6.35兆円)	5.70億人

艾瑞諮詢 (iResearch) 調査

中国における人気IPキャラクター

1	Disney (アメリカ)	21	ドラえもん
2	ウルトラマン	22	遊☆戯☆王
3	機動戦士ガンダム	∴	
4	サンリオ	25	新世紀エヴァンゲリオン
5	仮面ライダー	∴	
6	原神(中国)	28	鉄腕アトム
7	POP MART(中国)	∴	
8	故宮 (中国)	32	ジョジョの奇妙な冒険
9	B.Duck (香港)	33	NARUTO -ナルト-
10	トランスフォーマー	∴	
11	ポケットモンスター	35	スーパーマリオ
12	ハリー・ポッター(イギリス)	36	初音ミク
13	Light and Night (中国)	∴	
14	スヌーピー(アメリカ)	40	ハイキュー!!
15	Paul Frank (アメリカ)	41	SLAM DUNK
16	ONE PIECE	∴	
17	雪王(中国)	49	名探偵コナン
18	ドラゴンボール	50	ブルーロック

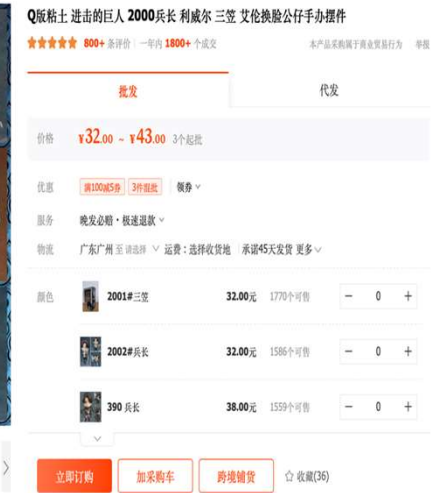
“上海オタクビル”百聯ZX創趣場 (南京東路)



アリババ傘下のEコマース会社 淘宝(タオバオ)天猫(テンマオ)・淘IP庫 「淘天2023年度IP価値ランキング」

1

低価格フィギュアの
卸売のショップが数多く存在



2

予約注文制
価格帯：2万円から7万円まで

高価格帯のフィギュアを
販売するショップ

デザイン、製造、販売まで一貫



生成AIへの対応



侵害に対する実際のCODAの活動

生成AIによる著作権侵害の対応

OpenAI社「Sora2」

- 2025年9月30日 Sora2サービス開始

現状把握のためのCODAによる **自主的な** 調査開始

- 2025年10月27日 要望書提出

- ①会員社のコンテンツを無許諾で学習対象としない
- ②著作権侵害についての申立て・相談に真摯に対応する

- 2025年12月1日 OpenAI社との協議

目次

侵害状況の継続的な共有

今後の対応

- 2026年4月1日～

- 漫画原作者、アニメ制作委員会などからの **具体的な要請に基づく** 調査を開始
- その他生成AIサービスについても調査予定